

平成22年度第1回

学校保健委員会

日時：平成22年7月15日（木）

午後1時30分～午後3時

会場：南部小学校 会議室

<次第>

1. 開会の挨拶（PTA会長）

進行 横山保健主事

記録 柏屋教諭

2. 校長挨拶

3. 委員自己紹介

4. 平成22年度役員選出について

○委員長挨拶

5. 協議（座長：委員長）

(1) 平成22年度学校保健計画について（保健主事）

(2) 平成22年度 健康安全指導計画について

保健指導（養護教諭）

安全指導（安全主任）

体育指導（体育主任）

給食指導（給食主任）

(3) 平成22年度定期健康診断結果（養護教諭）

(4) 今年度の重点活動について（養護教諭）

(5) その他（校医の先生におききしたいことなど）

6. 校医の先生方のご指導

7. 閉会の挨拶（PTA会長）



5月30日 すもう大会



6月22日
元気はつらつ委員会主催「豆つかみ大会」

寒河江市立南部小学校

平成22年度 南部小学校 学校保健委員会名簿

委員長 _____

副委員長 _____

	役 職	氏 名 (敬称略)
1	内 科 校 医	田 村 真 明
2	耳 鼻 科 校 医	横 山 彰 夫
3	眼 科 校 医	寺 島 和 人
4	歯 科 校 医	高 橋 健
5	学 校 薬 剤 師	佐 藤 陽 子
6	市 教 育 委 員 会	高 橋 昭 光
7	町 会 長 連 合 会 会 長	冲 津 聖 夫
8	南部地区子供育成会連絡協議会会長	阿 部 秀 司
9	P T A 会 長	佐 竹 隆 幸
10	P T A 副 会 長	佐 藤 雅 人
11	体 育 部 部 長	工 藤 賢 治
12	同 副 部 長	阿 部 敏 彦
13	生 活 部 部 長	菖 蒲 博 彦
14	同 副 部 長	川 越 宏
15	母 親 委 員 会 委 員 長	鈴 木 真 由 美
16	同 副 委 員 長	佐 竹 栄 美 子
17	校 長	菊 地 宏 哉
18	教 頭	小 山 三 枝 子
19	教 務 主 任	佐 竹 康 弘
20	保 健 主 事	横 山 紀 子
21	安 全 主 任	柏 屋 千 佳
22	体 育 主 任	鈴 木 泰 佐
23	給 食 主 任	松 本 充 恵 子
24	学 校 栄 養 士	安 孫 子 光 子
25	養 護 教 諭	永 田 真 樹

(1) 平成22年度 学校保健計画について

		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	
学校行事		始業式、入学式 身体計測	市陸上大会 相撲大会	プール開き 宿泊学習	市水泳大会 夏季休業	始業式 校内水泳大会	大運動会 修学旅行	持久走大会 南部小 文化祭	授業参観 学校開放	終業式 年末休業	年始休業 始業式	授業参観	修了式 卒業式 年度末休業	
月目標		自分の体を 知ろう	規則正しい 生活をしよう	歯を大切に しよう	暑さに負けない体を つくろう（夏を元気に）		早寝・早起き ・朝ごはん	目を大切に しよう	良い姿勢を 身につけよう	うがい、手洗い でかぜの予防	早寝・早起き ・朝ごはん	良い習慣を 身につけよう	耳を大切に 健康生活の反省	
保健 管理 環境 生活	心身 整備	保健調査 身体計測 視力検査 健康卵検査	眼科検診 内科検診 耳鼻科検診 歯科検診	心電図検査 内科検診 歯科検診	清拭用具の点検 う歯治療報告 プールの管理 プール水質検査	夏休み中の健康調査 プールの管理 身長・体重測定 鉄・葉子の適合 疾病治療状況調査	視力検査 就学時健康診断 ワックス塗り	聴覚検査	視力測定 歯科検診 歯科治療報告	清拭用具点検	冬休み中の健康調査 空気検査 飲料水検査	身長・体重測定 ワックス塗り カラーテスト（家庭）	清拭用具点検	
	生活	鉄・葉子の適合 グランド整備 清拭用具の点検	眼科検診 内科検診 耳鼻科検診 歯科検診	内科検診 歯科検診 プールの管理 プール・飲料水水質検査	清拭用具の点検 う歯治療報告 プールの管理 プール水質検査	夏休み中の健康調査 プールの管理 身長・体重測定 鉄・葉子の適合 疾病治療状況調査	視力検査 就学時健康診断 ワックス塗り	聴覚検査	視力測定 歯科検診 歯科治療報告	清拭用具点検	冬休み中の健康調査 空気検査 飲料水検査	身長・体重測定 ワックス塗り カラーテスト（家庭）	清拭用具点検	
保 健 活 動	学 級	1年	学校の行き帰りを安全に 遊具で楽しく遊ぼう ほうきや掃帚を正しく使 おう	歯をなくそう プールでの約束	夏休みを楽しく過ごそう	けじめのあるくらしを	おへそのひみつ 身の回りをきれいにしよ う	楽しい給食にしよう	教室をきれいにしよう	楽しい正月にしよう	普通歩をしよう 普通を安全に歩こう	かぜをひかないよう に きそいにのらない		
		2年	学校の行き帰りを安全に 掃除の仕方考えよう	歯をなくそう プールでの約束	夏休みを楽しく過ごそう	けじめのあるくらしを	男の子・女の子 身の回りを整理しよう	楽しい給食にしよう	教室をきれいにしよう	楽しい正月にしよう	普通歩をしよう 普通を安全に歩こう	かぜを予防しよう きそいにのらない		
		3年	正しい自転車の乗り方を しよう	安全に遊ぼう プールでの安全	歯を大切にしよう プールでの安全	楽しい夏休みにしよう	校外での遊びを安全に	掃除の仕方を覚悟しよう	赤ちゃん誕生	楽しい給食にしよう	楽しい正月にしよう	普通歩の歩き方に注意しよ う	冬の健康 テレビとわたし	
		4年	正しい自転車の乗り方を しよう	安全に遊ぼう プールでの安全	歯を大切にしよう プールでの安全	夏休みの計画を立てよう	校外での遊びに注意しよ う	掃除の仕方を覚悟しよう	男の子・女の子	楽しい給食にしよう	楽しい正月にしよう	普通歩の歩き方に注意しよ う	冬の健康 テレビとわたし	
		5年	安全に傘下校しよう	心の発達と美化	歯を大切に 安全に泳ごう	夏休みの計画を立てよう	けじめのある生活をしよ う	清潔な学校にしよう	成長するわたしたち	学校をきれいにしよう	楽しい給食にしよう 年末年始休みの過ごし方	普通歩の安全な歩き方	性の教育と節制	
		6年	安全に傘下校しよう	異性の友達	歯を大切に 安全に泳ごう	夏休みの計画を立てよう	けじめのある生活をしよ う	清潔な学校にしよう	生命の誕生	学校をきれいにしよう	楽しい給食にしよう 年末年始休みの過ごし方	普通歩の安全な歩き方	慣習とわたし 身の回りを整理しよう	
保 健 学 習	3年													
	4年													
保 健 指 導	5年			けがの防止	防煙教室			心の発達						
	6年									病気の予防				
保健指導	健康診断の受付方	早期治療	口腔衛生指導 食中毒 予防 水泳時の予防	夏休みの健康生活	休み中の生活と反省	けがの応急手当	目の健康	風邪の予防	正しい姿勢	インフルエンザの予防	戸外の運動と遊び	健康生活の反省		
組 織 活 動	学校	健康指導部会 児童健康委員会	健康指導部会 児童健康委員会	健康指導部会 児童健康委員会 PTA体育部会 プール管理委員会 プール管理状況点検	健康指導部会 児童健康委員会 PTA体育部会 PTA早朝作業 プール管理状況点検 （学校薬剤師）	健康指導部会 児童健康委員会 PTA体育部会	健康指導部会 児童健康委員会 PTA早朝作業 プール管理状況点検 （学校薬剤師）	健康指導部会 児童健康委員会 PTA体育部会	健康指導部会 児童健康委員会	健康指導部会 児童健康委員会	健康指導部会 児童健康委員会 空気検査 （学校薬剤師）	健康指導部会 児童健康委員会 学校保健委員会	健康指導部会 児童健康委員会 PTA体育部会	
	PTA その他	PTA体育部会	PTA体育部会	PTA体育部会 プール管理委員会 プール管理状況点検 心肺蘇生法講習	PTA体育部会 PTA早朝作業 プール管理状況点検 （学校薬剤師）	PTA体育部会	PTA早朝作業 プール管理状況点検 （学校薬剤師）	PTA体育部会	児童健康委員会	児童健康委員会	児童健康委員会 空気検査 （学校薬剤師）	学校保健委員会	PTA体育部会	

(2) 平成22年度 健康安全指導計画について

◎保健指導

1. 実態

素直で明るい子どもが多く、落ち着いた生活を送っているが、中には心身が不安定になり保健室に頻回入室する児童、不登校傾向の児童もある。

スポーツがさかんで元気に運動したり、スポ少に打ち込む子どもが多い。半面、そのことによる疲労や睡眠不足が体の不調につながっていると思われる子どもも見られる。また遅くまでテレビやゲームをするなど、生活リズムの乱れが目立つ子ども、朝食をとらずに登校する子どもも時々見られる。朝食もごはんやパンだけ、量が十分でないなど、改善が必要であると感じる子どももまだ多い。

2. 本年度の重点

基本的な生活習慣の確立といのちを大切にすることを育む

自分のこととからだに関心を持ち、自ら健康づくりに取り組む子ども
自分や友達を認め合い、いのちを大切に考えられる子ども

3. 取り組み

①保健指導

- ・ 「食生活と生活リズム」アンケートによる実態把握 2～6年 *保護者へのアンケート
- ・ 生活リズムと朝食の大切さを啓発する「早ね、早起き、朝ごはんがんばり週間」の実施
めあてをもたせ、「がんばりカード」を使用しての自分の生活のふりかえりと、生活リズムの向上、確立にむけた取り組み。
- ・ 学校医の指導を受け、喫煙防止教育を5年生対象に実施する。
- ・ 6年生を対象とした薬物乱用防止教室の実施
- ・ 家庭と連携した歯みがきの点検～家庭カラーテスト (2学期)

②心身の健康観察（健康状態の把握）と相談活動

- ・ 毎朝の健康観察で心身の健康状態を把握する
- ・ 保健室での心身の相談活動を実施する
- ・ 肥満や発育に不安のある児童について、家庭と連絡を取り合い、個別の体重測定や身長測定を定期的に行う

③児童健康委員会活動

- ・ むし歯予防ポスター作成、手洗いのよびかけなど、保健意識を高める活動を計画的に実施する。

◎安全指導

1 児童の実態

- (1) 登校の仕方は、一列に並んで上手である。
- (2) 自転車の乗り方は、飛び出しなどの危険な乗り方をしているという情報のもと、一時停止などの指導を随時行っている。
- (3) 用水路に流されそうになった子どもがおり、子どもたちの実態を把握し全校指導を行った。

2 本年度の重点

☆安全教育の充実を図り、子どもたちの危機管理能力を高める。

3 取り組み

(1) 通学路点検・下校指導

- 学期に1回、児童とともに地区担当者が一緒に歩いて、下校指導を行うとともに、通学路の安全の確認をする。
- 「南部見守りボランティア」の方々との情報交換の場を設け、指導に活かし、安全な下校ができるようにする。
- PTA生活部との連携のもとに作成した南部安全マップを更新する。

(2) 登下校の交通安全指導

- 通学班長会を行い、登校の様子について話し合う。
- 全国交通安全週間・6月の安全強化旬間等にあわせて、街頭指導を行い、児童の登校の様子を把握し、安全な登校ができるようにする。
- 年間数回、下校指導週間を設けて、児童が安全に下校できるように指導する。

(3) 自転車乗りについて

- 保護者の責任のもと乗るものとし、各家庭の指導・監督のもとで安全に乗ることができるよう啓蒙する。
- 自転車運転の技能や態度を保護者が実際に見て、その実態にあった「自転車乗りの約束」を決めて、カードに記入し、安全に乗ることができるようにする。
- 交通教室を実施し、交通安全に対する意識を高め、実践する態度を養う。
 - 1・2年：かもしかクラブ指導員の方より安全な歩行の仕方、自転車の乗り方
 - 3・4年：親子行事での自転車教室の実施。かもしかクラブによる指導。
 - 5・6年：地域の実態に合わせた安全な自転車乗りについての学級指導

(4) 避難訓練

- 「非常災害対策及び防止計画」に従い、年4回実施する。
- 訓練の目的を明確に提示し、事前指導と事後の反省を行う。

(5) 安全点検

- 毎月、安全の日を設定し、校舎内外の設備を巡視しながら、安全点検を行う。
- 安全に対する意識を持って生活できるように、子どもたちと職員と一緒に安全点検も実施する。

◎体育指導

1. 児童の実態

- ・休み時間など、進んで体を動かし、運動（遊び）に親しむ児童が多い。
- ・運動能力テストの結果を見ると、全体的に体力は伸びているが、柔軟性など、上学年になるにしたがって課題が見られる。
- ・遊びや運動の際、転んだりした場合に、大きな怪我につながることが多い。

2. 本年度の重点

- ・運動や遊びに積極的に取り組み、
健康な体づくりに励もうとする態度を養う。
- ・安全に楽しく運動できるような環境を整えると同時に、
子どもの健康の増進と体力の向上を図る。

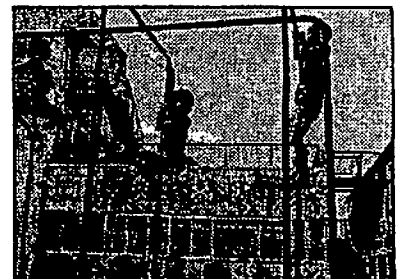
3. 取り組み

- ①各学年の発達段階に応じた、楽しい体育を实践し、運動の特性にふれる楽しさや喜びを十分に味わわせる。
- ②次学年までにつけたい力（器械・水泳）を明確にし指導計画を作成する。
- ③施設用具を点検・整備し、安全に活動できるようにする。
- ④各種、運動にかかわる行事を設け、自己の体づくりの励みとする。
 - 校内相撲大会 5/29（土）
 - ・一本勝負，三人抜き。横綱，幕内土俵入り。弓取り。
 - 校内水泳大会 8/24（火）
 - ・水泳の学習の成果を発表。自己記録に挑戦。
 - 大運動会 9/4（土）
 - ・日常の学習の成果を発表。集団への所属感を深める。（縦割り班4ブロック対抗運動会）
 - 持久走大会 9/22（水）
 - ・1・2年=600m，3・4年，5・6年女子=800m，
5・6年男子=1000m。1位にメダル授与。（6年はトロフィーも）
 - 体力テスト 6/11（金）
 - ・体力，運動能力の実態把握と自己把握。指導の参考とする。
- ⑤生活体育の工夫として、異年齢集団の遊び（スマイル委員会の企画等）を通して、かかわり合いを深めるとともに、日常的な体育・スポーツ活動への動機づけを推進する。

※ロングの昼休みを活用し、遊びを通じた仲間づくりの推進

⑥運動の日常化

- マラソンカード・縄跳びカード・鉄棒カードを準備して、仲間と関わりながら自主的な運動への取り組み。
（期間を限定してのチャレンジタイム月間）
5月（相撲大会前）、9月（持久走記録会前）
2月（縄とび大会前）



チャレンジタイムの様子

◎給食指導

1 児童の実態

- (1) 子どもたちは、給食をしっかり食べ、楽しい時間を過ごしているようである。しかし、中には苦手なものを残してしまう子や、食べるのに時間がかかる子も見られる。
- (2) アンケートなどを見ると、ほとんどの子が朝食を食べてきている。しかし、主食だけなど栄養のバランスを考えないで食べている子や、食べないで来ている子が少数だがいるようである。

2 本年度の重点

☆児童が自らの健康の大切さを知り、望ましい食事の習慣を身につける。

3 取り組み

(1) 各教科・領域と関連づけて指導

- ・総合的学習で作物を育て、収穫する喜びを味わう。また、収穫した作物の一部給食の食材として提供してもらい、全校で味わう。
- ・学級活動や給食指導で、マナーや感謝の心を育てる。
- ・オードブル給食やバイキング給食を実施し、多くの人とかかわり合って楽しく食事ができるようにする。
- ・児童会活動・・・元気はつらつ委員会（保健委員会）の取り組みとして、児童主体の活動を取り入れていく。（豆つかみ大会・食べ物クイズなど）

(2) 家庭・地域との連携

- ・食物アレルギー調査を実施し、事故防止に努める。（個別の献立対応）
- ・食生活アンケートを実施し、実態を把握する。
- ・早ね早おき朝ごはんの家庭への啓蒙、がんばり週間の設定
- ・学級・健康・給食・食育だより
- ・学校保健委員会
- ・学級懇談会

食に関する指導の全体計画

【学校教育目標】
 学び確かに
 心豊かに
 体健やかに

《健康指導部の重点》

- ・ 基本的な生活習慣を身につけ、健康に留意する子どもを育てる
- ・ 食に関する指導を通して健康に関心を持ち、好ましい人間関係や感謝の心を育てる
 (早寝・早起き・朝ご飯運動)

やまがた子ども食育スローガン

- 「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつをしよう
- 1日3回しっかり食べよう
- 家族そろって楽しく食事をしよう
- 山形の豊かな食材を知ろう
- しっかりとした味覚を育てよう

市教育委員会の年間目標
 安全・安心で季節感のあるおいしい給食

〔食育の重点目標〕

- ① 食べ物の働きや栄養について理解を深める (体の栄養)
- ② 楽しい食事を通して、望ましい人間関係や豊かな心を育てる (心の栄養)
- ③ 準備、会食、後片付けなどを通じて、協調性や社会性を養う (社会性の涵養)
- ④ 児童が自らの健康の大切さを知り、望ましい食事の習慣を身につける
 (自己管理能力の育成)

学年別の目標

各教科・領域との関連

各教科・道徳	*総合的学習*	*特別活動など
・社会 ・理科 ・生活	・家庭 ・体育 3年から6年	○学級活動：マナー、感謝の心 ○児童会活動：元気はつらつ委員会の取り組み ○給食指導：マナー、感謝の心 ○学校行事：オードブル給食、バイキング給食

家庭・地域との連携

○学級・健康・給食・食育だより ○学校保健委員会	○学級懇談会、個別面談 ○地域の人材を活用しての食指導
-----------------------------	--------------------------------

低学年	<ul style="list-style-type: none"> ・ みんなで楽しく食べることができるようにする ・ 好き嫌いなく、いろいろな食品を食べることの大切さを知る
中学年	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食べ物は、働きによって3つのグループに分けられることがわかるようにする ・ 食品が食卓に届くまでに携わる人々の苦労や思いを知り、感謝の気持ちを持つ
高学年	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食べ物の栄養的特徴を理解し、3つの食品群に分類することができる ・ 健康な身体づくりや健康保持のため、調和のとれた食事の大切さがわかるようにする

3. 定期健康診断結果

①身体発育状況(体位平均)

*県平均は平成21年度のもの

		身長		体重		座高	
		男子	女子	男子	女子	男子	女子
1年	南部小	116.8	117.1	21.4	22.5	65.2	65.0
	県平均	117.0	116.1	21.7	21.3	64.9	64.4
	県平均との差	-0.2	1.0	-0.3	1.2	0.3	0.6
2年	南部小	123.7	120.4	24.0	23.5	69.0	66.9
	県平均	123.0	122.2	24.7	24.4	68.0	67.5
	県平均との差	0.7	-1.8	-0.7	-0.9	1.0	-0.6
3年	南部小	128.9	128.8	27.6	28.4	70.9	70.6
	県平均	128.8	128.3	28.2	27.5	70.6	70.3
	県平均との差	0.1	0.5	-0.6	0.9	0.3	0.3
4年	南部小	132.9	134.7	30.6	30.9	72.5	73.8
	県平均	134.0	133.7	31.5	30.2	72.9	72.8
	県平均との差	-1.1	1.0	-0.9	0.7	-0.4	1.0
5年	南部小	140.0	140.0	36.9	35.3	76.2	75.7
	県平均	139.9	141.5	35.6	35.4	75.5	76.5
	県平均との差	0.1	-1.5	1.3	-0.1	0.7	-0.8
6年	南部小	144.2	147.3	39.5	38.9	78.1	79.7
	県平均	146.1	147.7	40.3	40.4	78.4	79.8
	県平均との差	-1.9	-0.4	-0.8	-1.5	-0.3	-0.1

・全体的に県平均と大きな差はない。

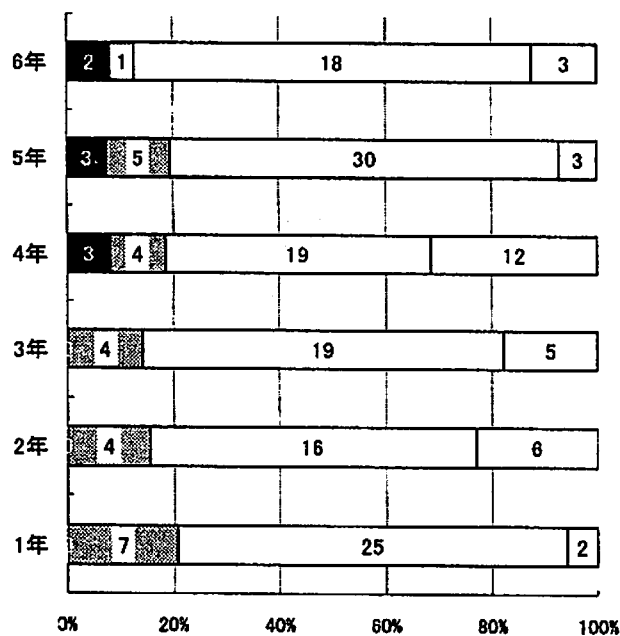
6年生は男女とも、身長、体重、座高で県平均を下回り、小柄な傾向にある。

・身長の伸びで心配な児童については、毎月身長を測定し成長曲線をつけるなど、家庭と連絡をとりながら経過を観察している。

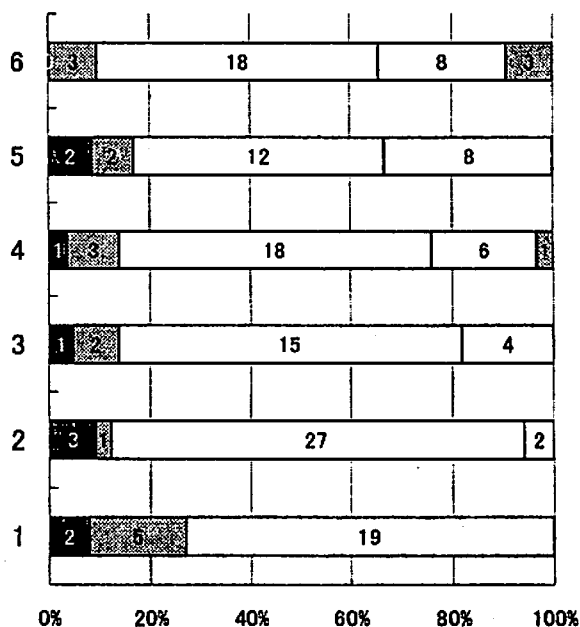
②ローレル指数からみた身長・体重のバランス

	男子						女子					
	太りすぎ	太りすぎ	標準	やせすぎ	やせすぎ	小計	太りすぎ	太りすぎ	標準	やせすぎ	やせすぎ	小計
	160以上	145-159	115-144	100-114	99以下		160以上	145-159	115-144	100-114	99以下	
1年	0	7	25	2	0	34	2	5	19	0	0	26
2年	0	4	16	6	0	26	3	1	27	2	0	33
3年	0	4	19	5	0	28	1	2	15	4	0	22
4年	3	4	19	12	0	38	1	3	18	6	1	29
5年	3	5	30	3	0	41	2	2	12	8	0	24
6年	2	1	18	3	0	24	0	3	18	8	3	32
合計	8	25	127	31	0	191	9	16	109	28	4	166
%	4.2%	13.1%	66.5%	16.2%	0.0%		5.4%	9.6%	65.7%	16.9%	2.4%	

身長・体重のバランス(男子)



身長・体重のバランス(女子)



■太りすぎ 160以上 □太りすぎ 145-159 □標準 115-144
 □やせすぎ 100-114 □やせすぎ 99以下

・肥満で心配な児童について、保護者と相談の上、毎日体重測定を実施。

体重が増加しないようになった、自分の体重をコントロールしようようになったなど、成果がでている。

・「やせ」の傾向の児童

男子16.2% 女子19.3%

・「肥満」の傾向の児童

男子17.3% 女子15.0%

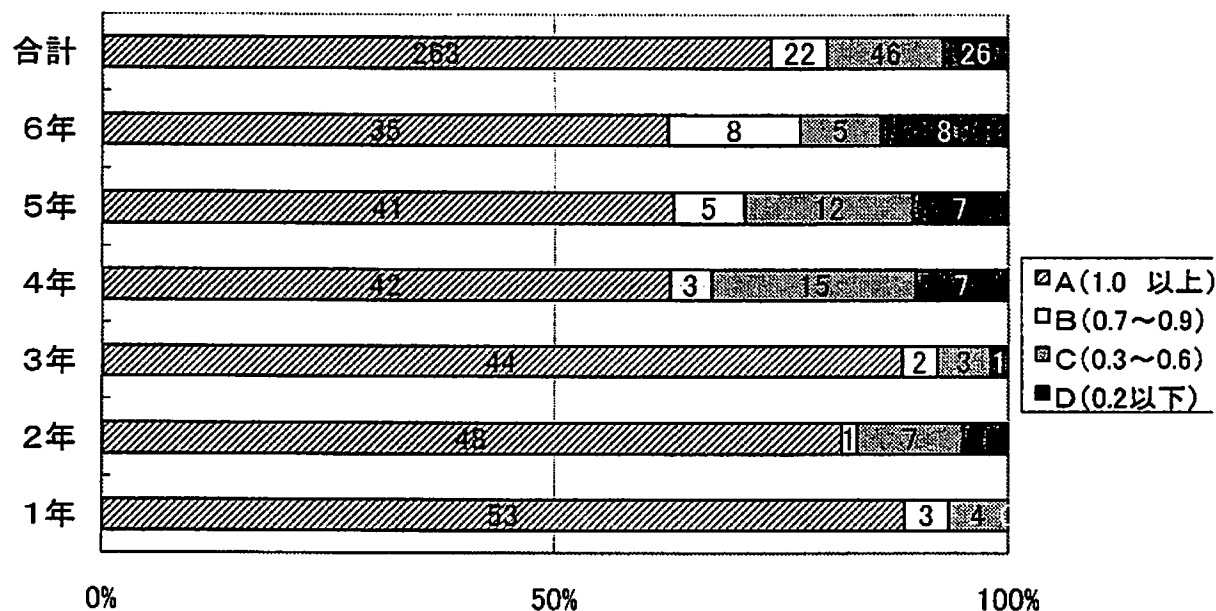
③疾病異常

			平成22年度 ()は%			H. 21 南部小	H.21 県平均
			男子	女子	合計		
			191	166	357		
視力・眼の 疾病異常	全員の 裸眼視力	受検者数	191	166	357		
		1.0以上 A	142	121	263(73.7)	(68.1)	(70.5)
		0.7~0.9 B	15	7	22(6.2)	(12.7)	(10.3)
		0.3~0.6 C	26	20	46(12.9)	(14.1)	(12.1)
		0.2以下 D	8	18	26(7.3)	(5.0)	(7.2)
		BCDの児童合計%	49(25.7)	45(27.1)	94(26.3)	(31.9)	(29.5)
	矯正 正視力者 の矯	受検者数	19	14	33	29	
		1.0以上 A	11	8	19	10	
		0.7~0.9 B	5	3	8	10	
		0.3~0.6 C	2	3	5	9	
		0.2以下 D	1	0	1	0	
眼の疾病異常		5(2.6)	3(1.8)	8(2.2)	(2.3)	(5.2)	
耳鼻咽 喉	難聴(両耳)		0	0		0.0	(0.6)
	その他の聴力障害(片耳)			1	1(0.3)	(1.7)	
	耳疾患		9	6	15(4.2)	(4.5)	(4.5)
	鼻・副鼻腔疾患		32	15	47(13.1)	(9.9)	(14.2)
	口腔咽頭疾患・異常		3	1	4(1.1)	(0.3)	(1.2)
脊柱・胸郭	脊柱側弯		0	0	0	0.0	
	その他の脊柱異常・胸郭異常		0	0	0	0.0	
寄生虫卵保有		0	0	0	0.0		
心臓	心電図異常		3	0	3(5.0)	(5.0)	(3.5)
	心臓の疾病・異常		0	2	2(0.6)	(0.8)	(0.7)
尿	蛋白陽性(疑陽性含む)		0	4	4(1.1)	(1.7)	(0.8)
	糖陽性		0	0	0	0.0	(0.04)
	潜血陽性		0	0	0	(0.8)	
その 他の 疾病	ぜんそく		1	0	0		
	腎臓疾患		0	0	0		(0.1)
	その他の疾病異常		1	4	5(1.4)	(1.1)	(1.6)
	結核	委員会で検討	0	0	0	0.0	
		精密検査対象者	0	0	0	0.0	
歯及 び口 腔	う歯	処置完了者	81	63	144(40.3)	(47.9)	(34.9)
		未処置者	66	43	109(30.5)	(32.6)	(32.1)
		計	147(77.0)	106(63.9)	253(70.9)	(80.5)	(67.0)
	その他の歯疾患・異常*歯肉炎		4	3	7(2.0)	(5.6)	(7.9)
	口腔の疾病・異常		0	0	0	0.0	
	CO(う歯要観察)のある者		0	0	0	(0.8)	
GO(歯肉炎要観察)のある者		0	0	0	(0.8)		

④高罹患率の疾病異常

疾病名	平成22年度	平成21年度	平成20年度
う歯	70.9%	74.0%	80.5%
う歯未処置	30.5%	33.1%	32.6%
視力異常(裸眼1.0未満)	26.3%	31.9%	21.9%
鼻・副鼻腔疾患	13.1%	9.9%	16.6%
耳疾患	4.2%	4.5%	8.1%
貧血(6年生のみ)	4人(要再検査)	3人(要再検査)	3人(要再検査)

⑤視力の状態 (4月の裸眼視力)



⑥う歯の状態

	人数	う歯なし(人)	処置済み(人)	乳歯のう歯		永久歯のう歯	
				人数	本	人数	本
1年	60	23	19	17	(43)	2	(2)
2年	59	11	25	22	(38)	6	(8)
3年	50	14	20	13	(22)	6	(6)
4年	67	12	24	24	(51)	12	(18)
5年	65	16	35	10	(20)	6	(9)
6年	56	28	21	4	(8)	3	(7)
合計	357	104 (29.1%)	144	90	(182)	35	(50)
H.21	354	92 (26.0%)	145	86	(210)	50	(50)

- ・視力異常者の割合が減少した。
- ・う歯なしの児童が増加し、未処置歯を持つ児童も減少したが、学年で差がある。
- ・第一大臼歯のう歯が多く、低学年への歯みがき指導を実施していきたい。

③今年度の重点活動について

「朝食をしっかりとる健康な生活リズムづくり」 5年次

<議題設定の理由・子どもの実態など>

- ・健康な生活は、いきいきとした学校生活の基盤となり、小学生の時期は生活リズムを確立するとともに、生活の自己管理能力を育成していく時期である。
- ・生活リズムの乱れによる身体の不調が学習や心の安定に大きく影響している。
寝不足、不十分な朝食、便秘などの児童が保健室を多く利用している。
また、不調の原因が生活にあるとわかっているにもかかわらず、改善できないでいる子どもも目立つ。
- ・夕方から夜にかけて、習い事やスポ少など、帰宅後も忙しい子どもが多く、生活が夜型化している。時間をうまく使う、生活の中で工夫するなど、めあてを持たせた生活を送らせた。さらに、保護者の方の意識も高めていきたい。
- ・まだ朝食をとらずに登校する子どもがいる。また、とっている子どもの中にも「ほんの少し」「ごはんだけ」という場合も多い。朝ごはんは一日のスタートであり、体温を上げる、脳のエネルギー源になる、排便を促すなど、大切はたらきがあるのでしっかりとらせたい。
- ・昨年度の取り組みで、生活リズムの大切さや、食事のバランスについて理解は深まっているものの、普段の生活に生かされていない。継続した取り組みが必要と思われる。

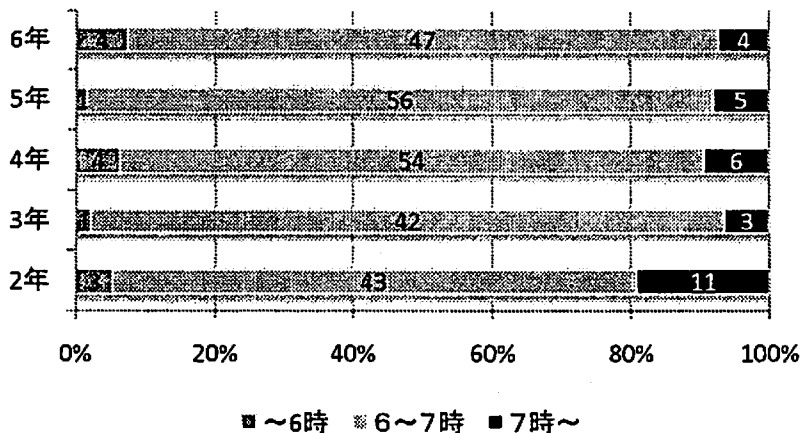
<主な取り組み>

- ・食と生活リズムアンケートによる実態把握（資料参照）
6月に実施。2年～6年生 保護者対象とし、保護者の意識に関する内容も加えた。
- ・「はやね、はやおき、朝ごはんがんばり週間」の実施（2，3学期）
それぞれのめあてを家の人と相談して決めさせ、めあてをもたせて取り組む。
生活の自己点検と家庭への啓発を図る。
また、朝食の内容を重視したチェック項目を工夫する。
- ・食育の推進（学校栄養士と学級担任による食育指導）
あか、き、みどりの食べ物の理解と、バランスのとれた朝食をとろうとする意欲を高める。
- ・健康な生活リズムについての保健指導、保健学習（担任・養護教諭）
学級指導、体重測定時などを利用した保健指導
3年生での保健学習

<保護者の方から>

<お子さんの生活に関するアンケート結果より>

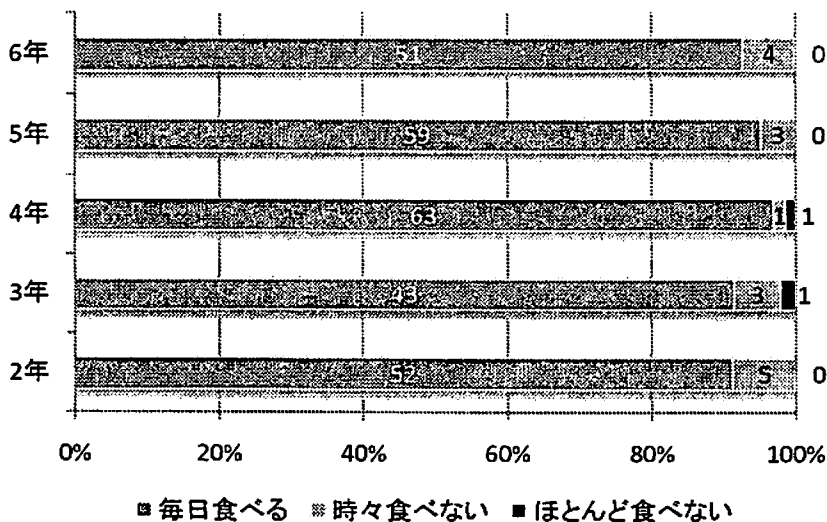
1. 朝、何時ころ起きますか？



* 7時すぎに起きる人
10.2%



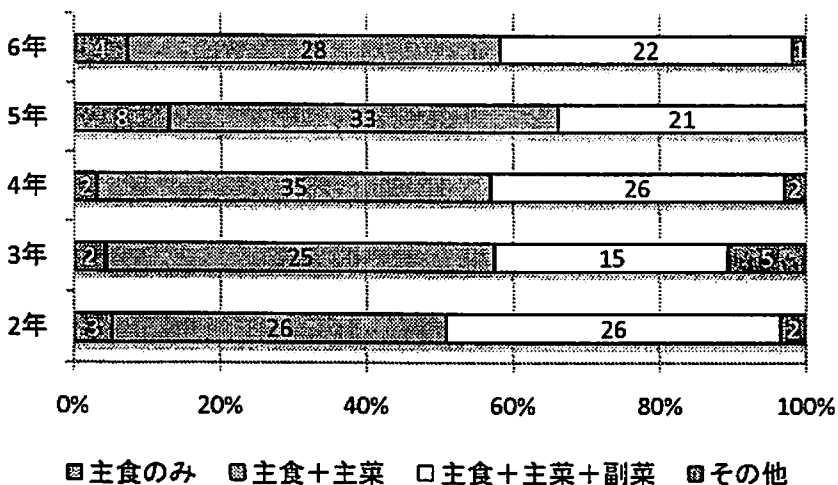
2. 朝ごはんを食べますか？



* 朝ごはんを時々食べない
5.6%
* ほとんど食べない
0.7%
合計6.3%

* 昨年度児童アンケートでは時々食べないほとんど食べない
合計8.8%

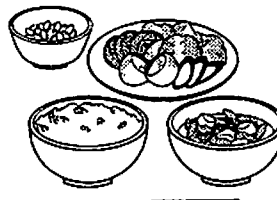
3. お子さんは普段どんな朝ごはんをたべていますか？



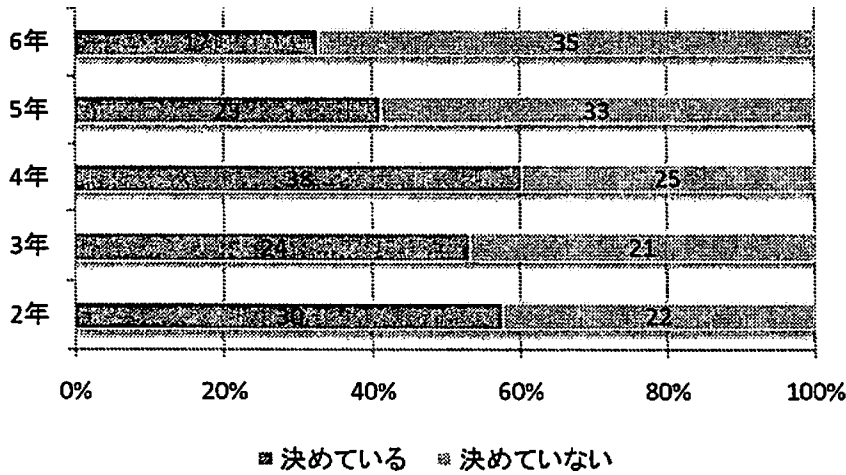
* その他の内容

主食+副菜
主食+汁物
主食+果物
など

* 主食+主菜+副菜をとっている割合

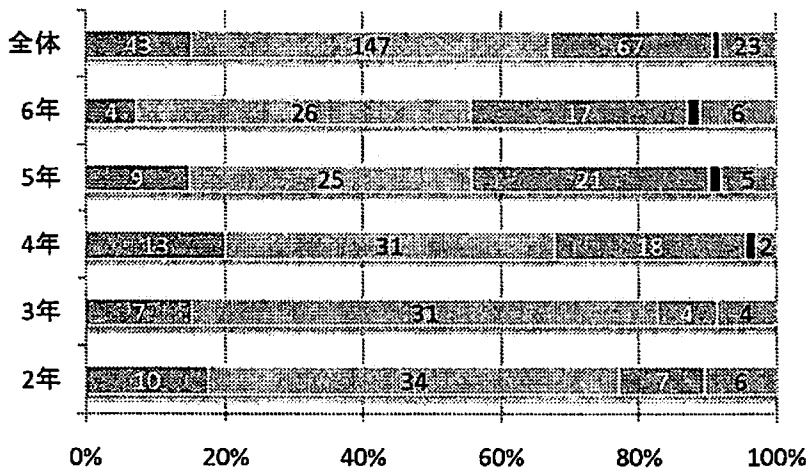


4. テレビゲームの約束はありますか？



- * 約束の内容
- ・1時間
 - ・2時間
 - ・30分
 - ・平日30分、休日1時間
 - ・土日のみ30分
 - ・6時以降はしない
 - ・夕食まで
 - など

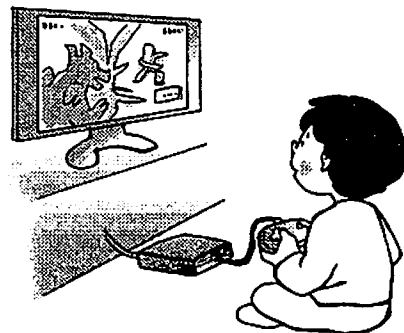
5. 夜何時ごろまでテレビやゲームをしていますか？



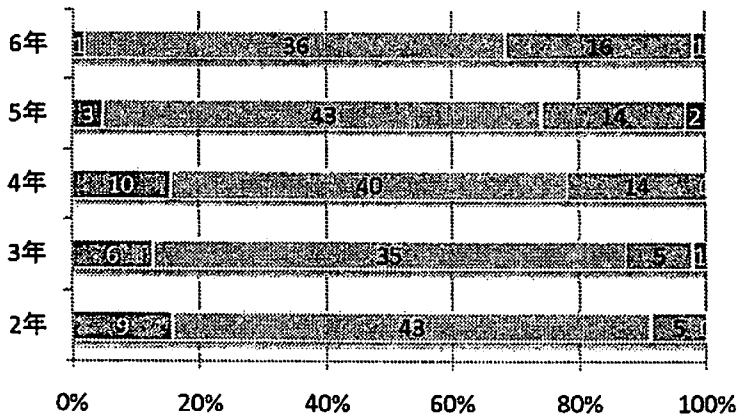
* 10時、11時の人
全体で24.7%

	2年	3年	4年	5年	6年	全体
8時	10	7	13	9	4	43
9時	34	31	31	25	26	147
10時	7	4	18	21	17	67
11時	0	0	1	1	1	3
その他	6	4	2	5	6	23

8時 9時 10時 11時 その他



6.お子さんは何時頃寝ますか？

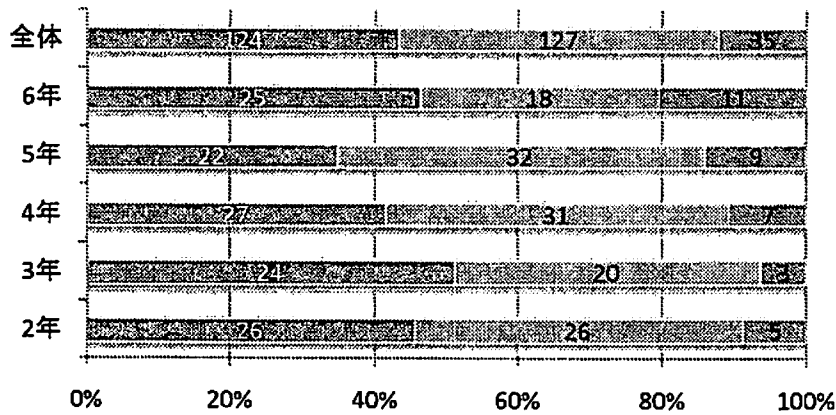


* 10時以降にねる人

全体で20.4%

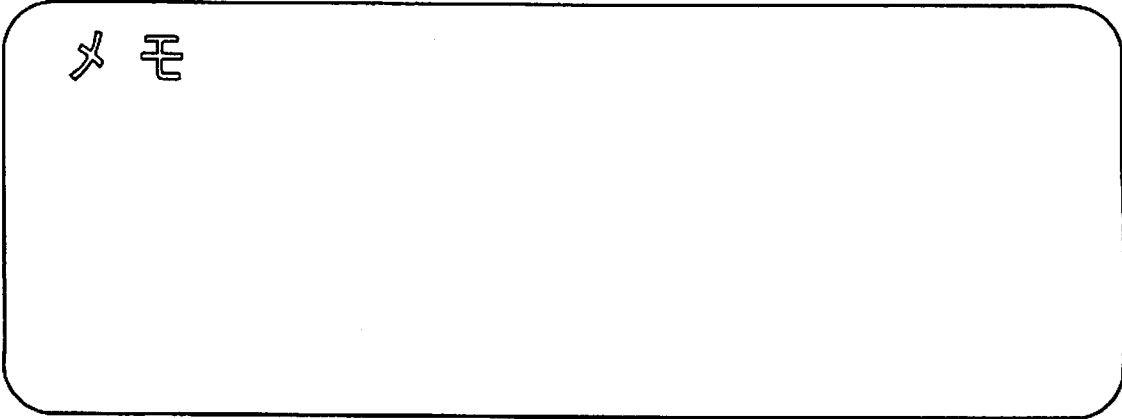
	2年	3年	4年	5年	6年
■ ~9時	9	6	10	3	1
■ 9~10時	43	35	40	43	36
■ 10~11時	5	5	14	14	16
■ 11時~	0	1	0	2	1

6.お子さんの就寝時刻についてどのように感じていますか？

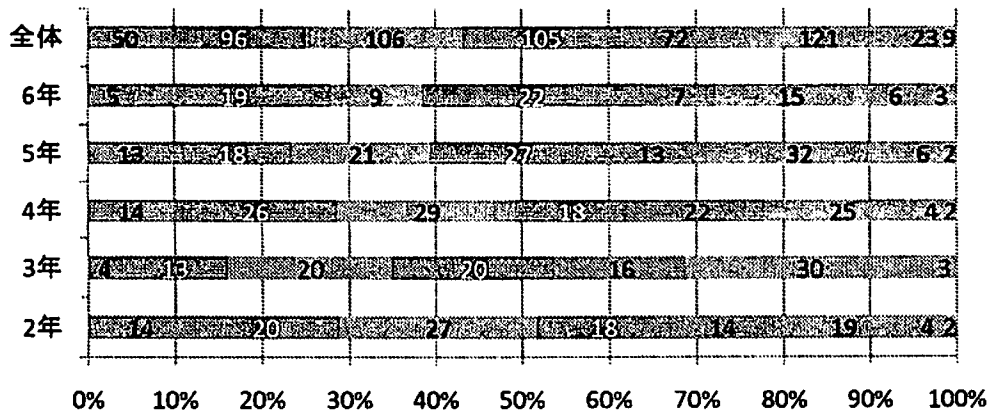


* 44.4%の保護者がもっと早く寝かせたいと答えている。

■今のままでよい ■もっと早く寝かせたい ■仕方がない



8. お子さんの生活習慣で、今後改善していきたいことがありますか？



	2年	3年	4年	5年	6年	全体
起床時刻	14	4	14	13	5	50
就寝時刻	20	13	26	18	19	96
食習慣	27	20	29	21	9	106
テレビ・ゲーム	18	20	18	27	22	105
歯磨き	14	16	22	13	7	72
家庭学習	19	30	25	32	15	121
排便	4	3	4	6	6	23
その他	2	0	2	2	3	9

■起床時刻 ■就寝時刻 ■食習慣 ■テレビ・ゲーム ■歯磨き ■家庭学習 ■排便 ■その他

9. お子さんの生活や健康に関して、気がかりなこと、学校医の先生にお聞きしたいこと

○食に関して

- ☆食が細い。ストレスを感じると吐いてしまう。
- ・好き嫌が多い。食わず嫌いはなおるか(3年) 好き嫌いをなくすにはどうしたらいいか。
- ・野菜を食べない。健康に影響するか心配。
- ・食事のあと、再びまた食べ始める。(4年)
- ・朝ごはんを食べたがらない。朝ごはんの量が少ない。

○耳鼻科に関して

- ☆耳鼻科検診で異常はなかったが、鼻閉が常にある(6年)。
- ☆アレルギー性鼻炎のせい、集中力が散漫な気がする(4年)。
- ☆なかなか朝起きれない。鼻のアレルギーがひどく熟睡できないのか？(5年)
- いびきはかいていない。耳鼻科には通院中。

○体位について

- ・太っている
- ・おなかがぼっこりで、太り気味なのか、幼児体型なのか気になる(3年)。
- 食事の量、内容、バランスは理想的と思うが。
- ・体重がなかなか増えない。ちゃんと食べているが。(2年)
- ・小さくて心配(4年)

○視力について

☆視力回復トレーニングについて知りたい。

☆視力回復トレーニングについて、どのくらいの視力や状態だと効果があるのか？(6年)

○夜尿について

☆夜尿対策はどうしたらいいか。(2年)

・アラーム療法の情報がほしい。(6年)

○歯について

☆下の前歯だけ生えかわっていない。しかも奇形。(2年)

○その他

・手荒れが治らず心配。(4年)

・宿題をテレビを見ながらしていることもある。(5年)

・親の目がない時、遅くまでテレビを見ていることもある。(5年)

・自分からとりくもうという意欲が少ない。(6年)

・帰るとすぐに遊びに行き、しっかり復習できていないようだ。(3年)

・友達の家で挨拶がきちんとできているのか。(3年)

・なかなか自主勉強をしない。(2年)

☆排便が毎日出ない。(運動、水分、野菜もとっている。親に似ることもあるか？)(2年)

・夕方の帰宅時刻が遅い。ほかの子どもも遊んでいる子が多い。(3年)

☆保護者へのアンケートから

・朝食で黄、赤、緑の食品をとっている子どもの割合は約38.5%。

昨年6月の子どもへのアンケートでは、33.6%。1月のアンケートでは35.7%。

・高学年では、ゲームの約束がある割合が減っている。

・全体の4分の1の子どもが夜10時、11時までテレビやゲームをしている。

・半数近い保護者が「もっと早く寝かせたい」と感じている。

・今後改善していきたい子どもの生活習慣では、

①家庭学習

②食習慣

③テレビ・ゲーム

の順に多かった。

